

An aerial night photograph of a traditional Japanese village, likely Gassho-zukue in Shirakawa-go. The houses feature steeply pitched, thatched roofs covered in snow. The scene is illuminated by a deep blue twilight, with warm yellow lights glowing from the windows and doors of the buildings. The overall atmosphere is serene and picturesque.

SANSHIN GROUP
Monthly Report on the ESG
FEB.2019

INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report (品質)
4. ESG Report (環境)
5. ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンハウ

TOP MESSAGE

今年も恵方巻の廃棄問題が取り沙汰されていた。関東でもコンビニが火付け役となり2000年に入ってから急激に浸透した恵方巻。恥じらいながらも「鬼は外！福は内！」と大声を発しながら行った豆まきの文化は後片付けが面倒との理由だけで敬遠されているようだ。生産（販売）者からすれば豆を売るより恵方巻を売った方が売上も利益も大きくなるのだろうが、消費（購入）者にとっては税金によって賄われる廃棄コストも含めると莫大な支出となることだろう。縁起が良いとされ行われることが大量のゴミと廃棄コストの山を築く。何とも不条理な現実である。

サンシン電気株式会社 取締役
新光和株式会社 取締役
加来 孝

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

登山家の野口氏は昨年4月に発生した熊本地震で、避難所が一杯で車中泊を余儀なくされている方々のためテント村を設置された。キャンプは、自然と触れ合い、非日常的な体験ができるレジャーだが同時に災害時に少しでも快適に過ごせるヒントを与えてくれると思う。(T.O.)

SANSHINCentre

後期高齢者の暴走.....最近の若者は?とか昔はよかったなどのキーワードを言葉として発した瞬間にあなたは後期高齢者に一步踏みこんでいるのではないのでしょうか?昔も今もハードや情報量の違いは有るものの...物事の捉え方には相違はありません。他人が...部下が...人が嫌がるころはしないと昔は思った事は誰でもありましたよね!切れる老人...今、若者より年寄りの方々の暴走が目につくのは私だけなのでしょうか?そう言っている自分がその年代.....気をつけなければと思う今日この頃です。(S.W.)

CSI

セブでは、軽自動車の乗り合いバス(ジブニー)とタクシーが交通手段です。排気ガス規制を強化し改造軽自動車ジブニーを無くし、小型のマイクロバスを交通手段に切替えるとの事です。最近よく見かけます。このバスにシフトする事で渋滞が緩和されるのを願っております。(K.S.)

SC2

人間の腸内細菌と鬱病の関連性が、英科学誌ネイチャー・マイクロバイオロジーにて紹介されました。110年程前、やはり英国のエドワード・バッチ博士が人間の性格と腸内細菌の関連性を発見しています。この2つ、無関係ではなさそうですね。あなたの腸はお元気ですか?(M.I.)

SANSHINWest

アパレル企業で衣料品引取が実施されています。国内外で再利用やリサイクルされるのでエコなうえに、収益金は被災地支援に役立ちます。他メーカーの衣料品も引き取って貰えますので、不要な衣類はゴミとして捨てずに、一度利用されてみてはいかがでしょうか?(F.H.)

SHINKOWA

まだまだ寒い日が続いておりますが、平均すると例年より暖かい年と感じます。凍土のような霜柱も今年はあまり見られません。暖かいのは良いですが、もう花粉が飛んでいるようで目鼻がムズムズして来ました。これもまた問題ですね。(M.N.)

SANSHIN HongKong

When you buy a bread from the supermarket or bakery, your money is not only going into production of the bread, but also for the plastic bag, and most of those packaging will be a waste of resources for our short term convenience. How about the organic cotton bread bag, which is 100% plastic free. It is sturdy and long lasting, and allows your bread to breath. This makes it ideal for not only purchasing and transporting bread, but storing it for a few days too. As it is made from organic cotton, at the end of its life. (V.K.)

STH

米国科学アカデミー紀要にて、インフルエンザは通常の呼気で、つまり息をするだけで感染すると発表されました。更に、ワクチンを受けた人が呼気から拡散するウイルスは通常の6倍とも。今季はワクチン接種しても罹患する人を多く見ます。やはり基本は自己免疫力アップ、これに尽きる気がしますね。(M.I.)

ESG Report (品質)

今月のTOPICS

結果を出すための習慣

為になる研修・講演を聞いても結果的に何かに活かされている気がしないことはありませんか？ この原因は、「気づきとやる気はすぐ消える」ことにあります。そこで、結果を出すための習慣について考えてみましょう。

習慣1. インプットを増やす

まずインプットの量を増やします。本や講演、研修など**多様なインプットの方法**で、内容も専門分野だけではなく、一般教養など幅を広げていき、その中から深く学びたいテーマは、研修に参加などして**インプットの質を高め、自分の中に多様性を持たせてみせます。**

習慣2. エッセンスを繰り返し刷り込む

気づきやエッセンスを記録することです。すべての情報を記憶するのではなく、**自分の人生、仕事に役立つエッセンスを拾う**。そして、それを**骨肉化するためにまとめ、落とし込む**ことが大切です。学ぶためのメモなど、**エッセンスをまとめる習慣**をおすすめします。

習慣3. 結果に影響する本質を絞り込む

多くの情報の中で何を自分の現実に取り入れるか、本質を絞り込むことです。インプットしたことのすべてを実践するというより、**結果に影響する本質をつかむ**ことです。大量のインプットが必要なのは、絞り込んで良い方法を見つけ出すためと考えてはいかがでしょうか？

習慣4. 気づきは速攻で行動に変換する

ここで重要なのは、**気づきを具体的な行動に移すための「行動化」という思考作業**です。例えば突発仕事、トラブル対応などをやっている間に、学びや気づきは消えていきます。そこでその**エッセンスをすぐにできる行動に変換する習慣**を身につけることが重要です。

習慣5. 教えることで知恵化し、メソッドに進化させる

ノウハウとしてまとめ人に教えると、**自分の中でノウハウが進化、発展**することがあります。まとめていくなかで、**より知恵化・情報の結晶化が進み、オリジナルのメソッドとして体系的に仕上がっていく**のです。

1つでも習慣として取り入れて、学びを結果に変えるきっかけにしたいですね。

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

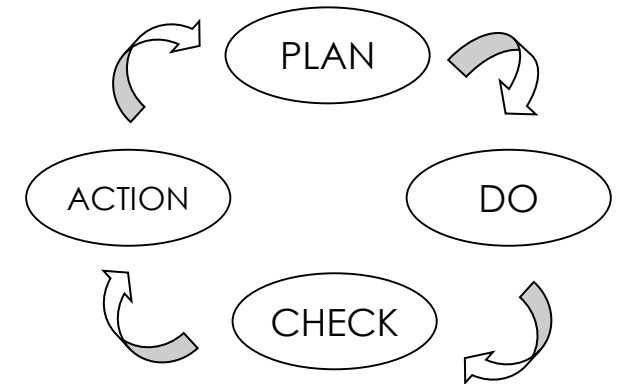
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



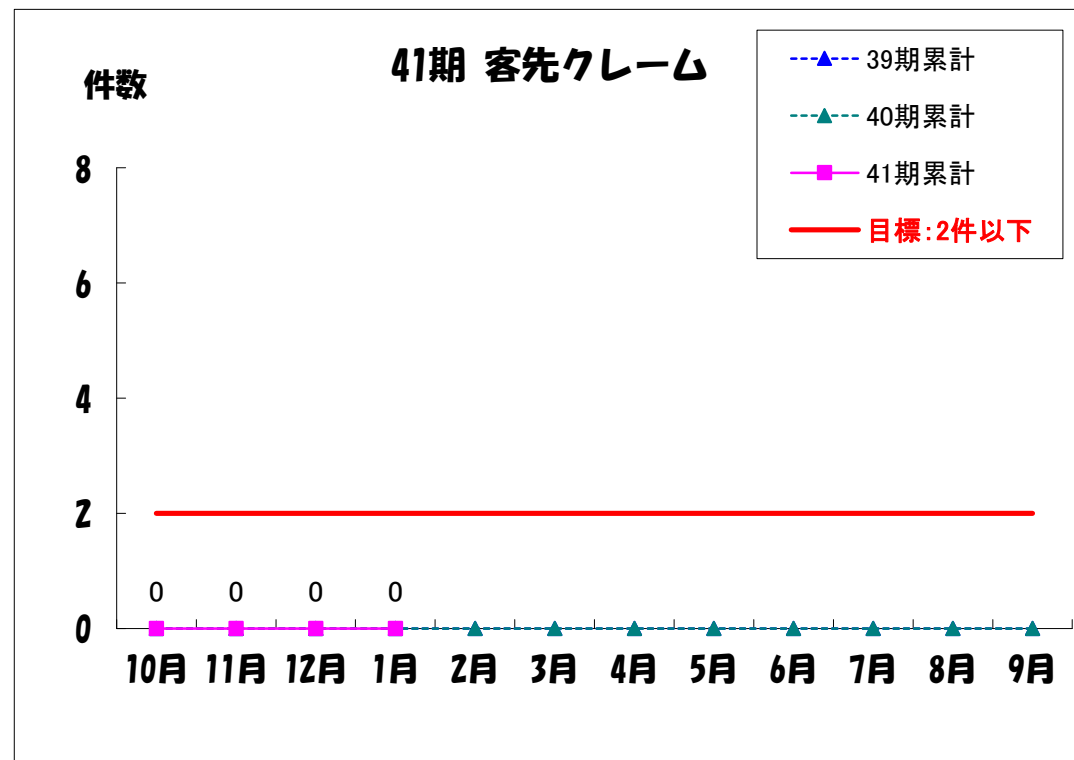
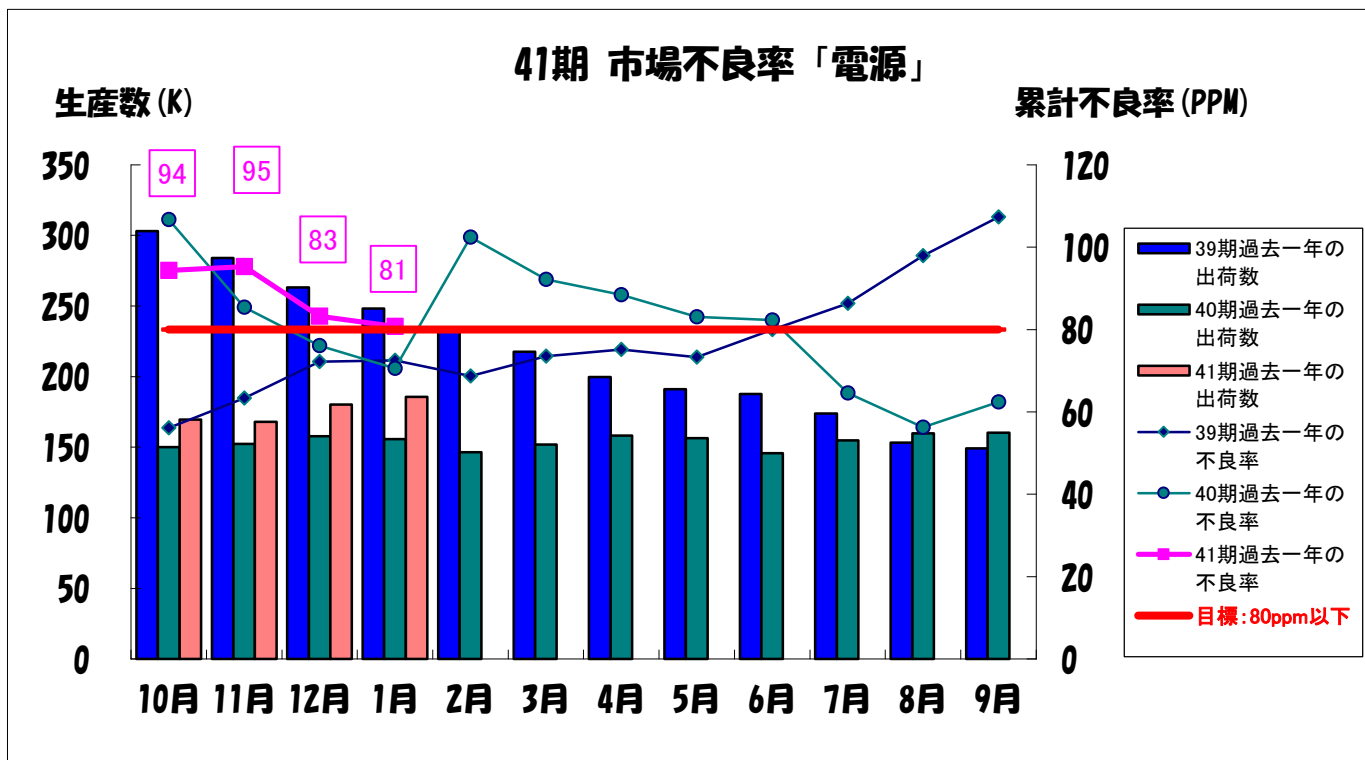
- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

品質状況

納入不良率 目標 80ppm

41期の累計不良率は、81ppm です。
 市場不良累計(過去1年分) : 15件 客先クレーム : 0件



ESG Report (環境)

今月のTOPICS

□ 「持続可能な開発目標（SDGs）」とは？

2015年9月、ニューヨーク国連本部において「国連持続可能な開発サミット」が開催され、193の加盟国によって「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ（2030アジェンダ）」が全会一致で採択されました。このアジェンダでは、「誰一人取り残さないーNo one will be left behind」を理念として、国際社会が2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会を実現するための重要な指針として、17のゴールが持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）として設定されました。保健、教育など、ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals：MDGs）の残された課題に加え、この15年間に顕在化した都市、気候変動、格差などの課題の解決を目指します。

SDGsを達成するためには、一人ひとりに焦点を当て、これを、貧しい国、中所得国、豊かな国のあらゆる国々で取り組むことが必要です。さらに、民間企業や市民社会の役割が益々高まり、あらゆるステークホルダーが連携すること（グローバル・パートナーシップ）も求められています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD



今月のTOPICS

☑ SDGsの前身である「MDGs」に代わって定められた

SDGsは、2000年に国連のサミットで採択された「MDGs（エムディー・ zeroes / ミレニアム開発目標）」が2015年に達成期限を迎えたことを受けて、MDGsに代わる新たな世界の目標として定められました。

それまでのMDGsは、以下の8つのゴールを掲げていました。（外務省ホームページより）

ゴール1：極度の貧困と飢餓の撲滅

ゴール2：初等教育の完全普及の達成

ゴール3：ジェンダー平等推進と女性の地位向上

ゴール4：乳幼児死亡率の削減

ゴール5：妊産婦の健康の改善

ゴール6：HIV／エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延の防止

ゴール7：環境の持続可能性確保

ゴール8：開発のためのグローバルなパートナーシップの推進

「極度の貧困と飢餓の撲滅」「HIV／エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延の防止」などが織り込まれていることから分かるように、MDGsは先進国による途上国の支援を中心とする内容でした。

しかし、MDGsについては、途上国からこんな意見も出ていました。

乳幼児死亡率の削減など、発展途上国が抱える問題を挙げ、解決策を探った。だが、その内容は先進国が決めており、途上国からは反発もあった。進展には地域の偏りなどの「見落とし」があったとも指摘された。

それを受け、2015年に新たに策定されたSDGsは、誰ひとり取り残さないことを目指し、先進国と途上国が一丸となって達成すべき目標で構成されているのが特徴です。

今月のTOPICS

☑ SDGsの17の目標と169のターゲット

SDGsは「17の目標（ゴール）」と「169のターゲット（具体目標）」で構成されています。1つのゴールにつきおよそ10の細かいターゲットが明確化にされており合計169のターゲットにより17のゴールが構成されています。

☑ 169のターゲット」は目標をより具体的にしたもの

この17の目標を、より具体的にしたもののが「169のターゲット」です。目標1を例に、実際のターゲットを見てみます。

■ 目標1：「貧困をなくそう」に付随するターゲット

1.1：2030年までに、現在1日1.25ドル未満で生活する人々と定義されている極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる。

1.2：2030年までに、各国定義によるあらゆる次元の貧困状態にある、すべての年齢の男性、女性、子どもの割合を半減させる。

1.3：各国において最低限の基準を含む適切な社会保護制度及び対策を実施し、2030年までに貧困層及び脆弱層に対し十分な保護を達成する。

1.4 2030年までに、貧困層及び脆弱層をはじめ、すべての男性及び女性が、基礎的サービスへのアクセス、土地及びその他の形態の財産に対する所有権と管理権限、相続財産、天然資源、適切な新技術、マイクロファイナンスを含む金融サービスに加え、経済的資源についても平等な権利を持つことができるように確保する。



今月のTOPICS

■ 目標1：「貧困をなくそう」に付随するターゲット（続き）

1.5 2030年までに、貧困層や脆弱な状況にある人々の強靱性（レジリエンス）を構築し、気候変動に関連する極端な気象現象やその他の経済、社会、環境的ショックや災害に暴露や脆弱性を軽減する。

1.a あらゆる次元での貧困を終わらせるための計画や政策を実施するべく、後発開発途上国をはじめとする開発途上国に対して適切かつ予測可能な手段を講じるため、開発協力の強化などを通じて、さまざまな供給源からの相当量の資源の動員を確保する。

1.b 貧困撲滅のための行動への投資拡大を支援するため、国、地域及び国際レベルで、貧困層やジェンダーに配慮した開発戦略に基づいた適正な政策的枠組みを構築する。”

（外務省仮訳「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」より）

このように、17の各目標に対し、それらを達成するために必要な具体目標（ターゲット）が、それぞれ5から10程度、計169設定されています。



今月のTOPICS

☑ いまSDGsが話題になっている理由

日本でSDGsが注目される前から、世界ではそれに先駆けた動きがありました。きっかけは2006年、当時の国連事務総長であるアナン氏が金融業界に向け、責任投資原則（PRI）を提唱したことです。

1. 私たちは投資分析と意志決定のプロセスにESGの課題を組み込みます。
2. 私たちは活動的な（株式）所有者になり、（株式の）所有方針と（株式の）所有慣習にESG問題を組み入れます。
3. 私たちは、投資対象の主体に対してESGの課題について適切な開示を求めます。
4. 私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるように働きかけを行います。
5. 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために、協働します。
6. 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。（「責任投資原則」より）

ここで提唱されたのは、機関投資家（大規模な投資を行う企業・金融機関などの投資家）が投資をする際に、ESG[環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）]課題を反映させること。

つまり、投資家は企業への投資をする際に、その会社の財務情報だけを見るのではなく、環境や社会への責任を果たしているかどうかを重視すべきだという提言が国連によってされたのです。

日本では、2010年に世界最大級の機関投資家であるGPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)がPRIに署名。日本企業は機関投資家から、汚染物質の排出状況や商品の安全性、供給先の選定基準や従業員の労働環境...といった、ESGにもとづく非財務情報の開示を求められるようになりました。

これをきっかけに、投資を受ける日本企業の間にも、もっとESGを考慮しようという動きが広まりました。SDGsはいま日本企業にとって、ESGを考える上での大きな指標になっているのです。

サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



活動報告

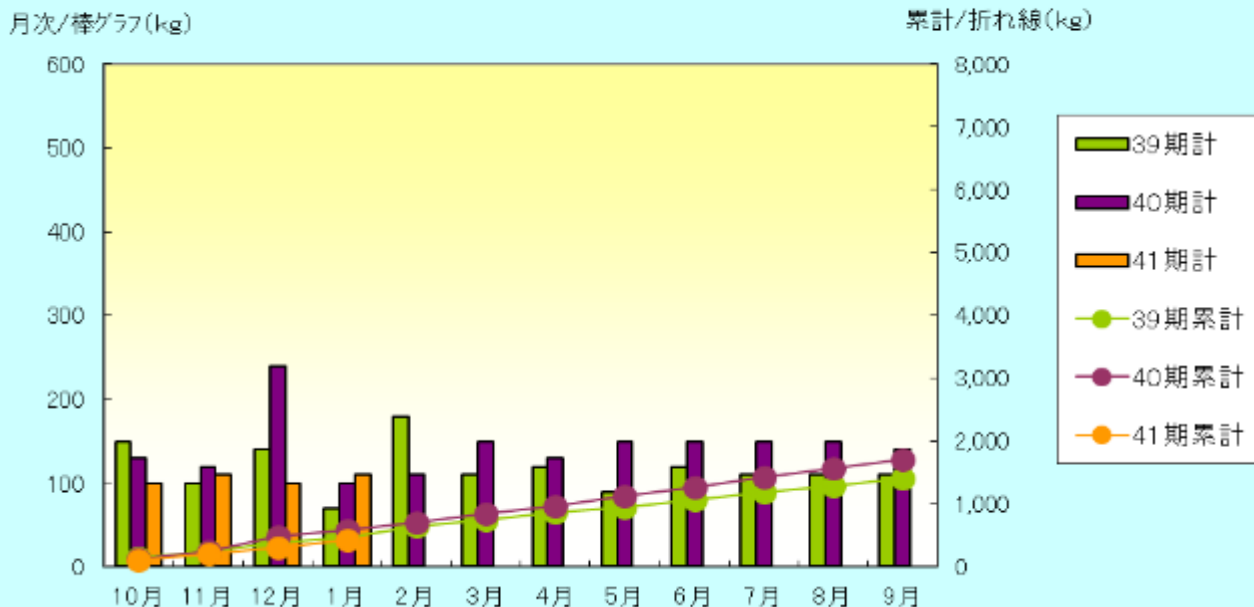
- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ回収

環境への取り組み

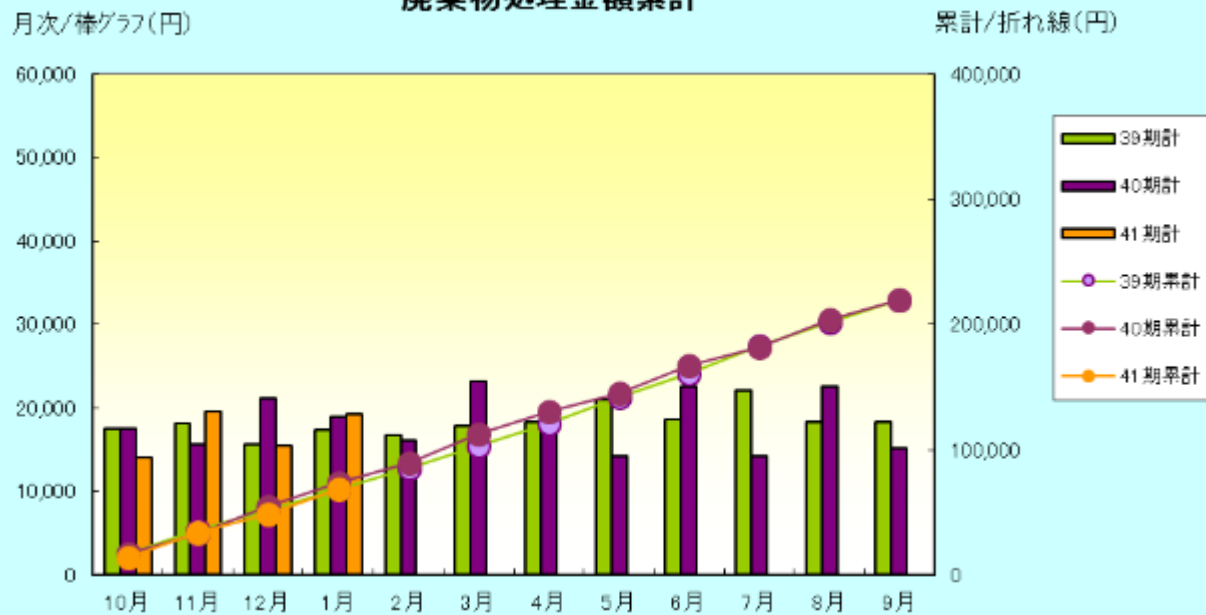
- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



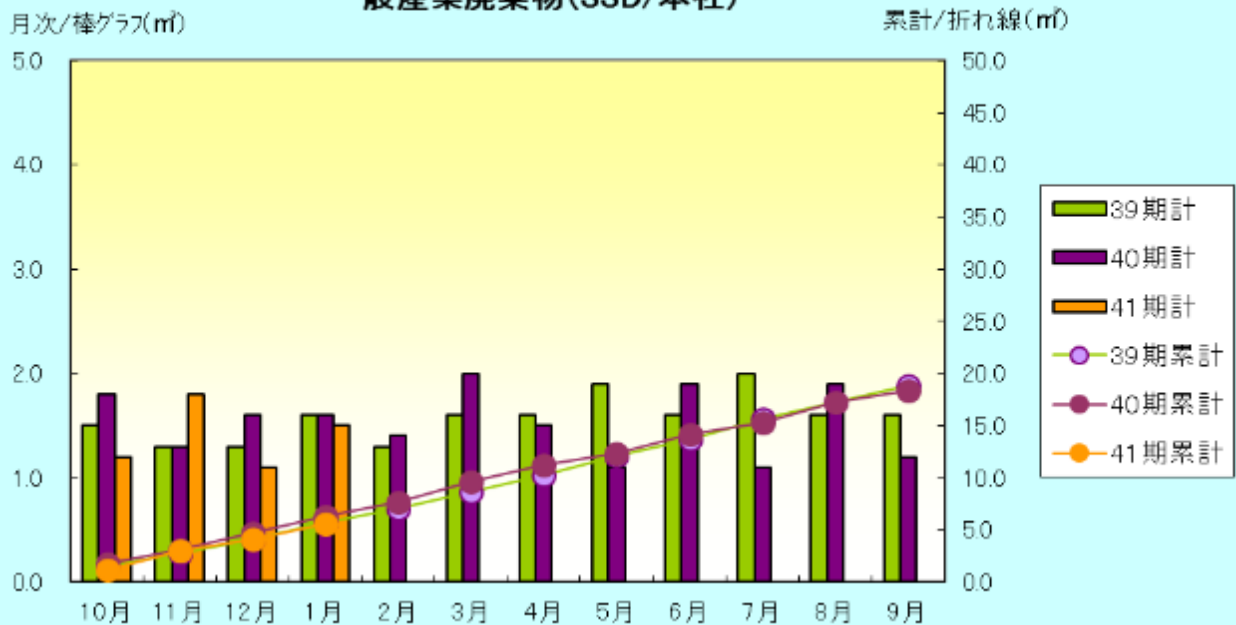
一般廃棄物(SSD/本社)



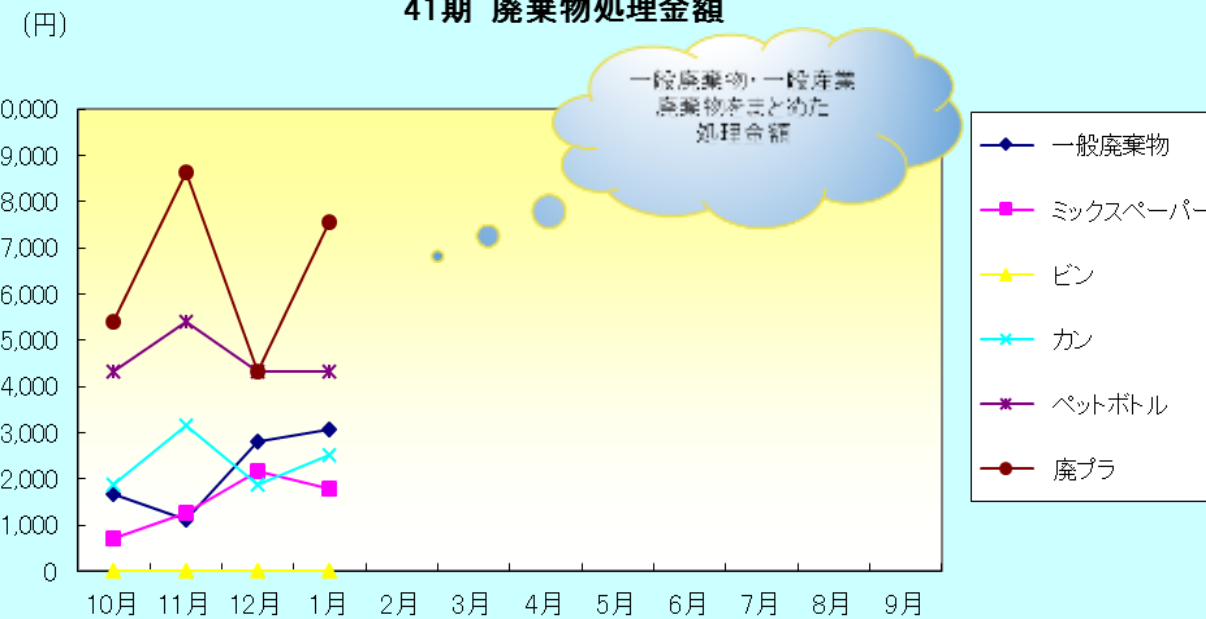
廃棄物処理金額累計



一般産業廃棄物(SSD/本社)



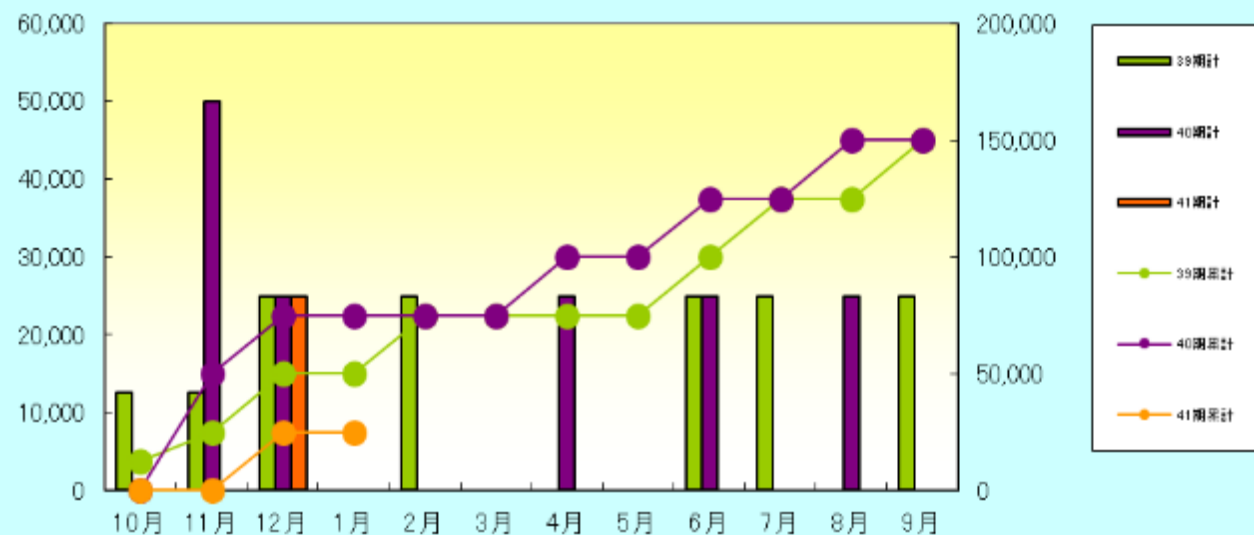
41期 廃棄物処理金額



コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

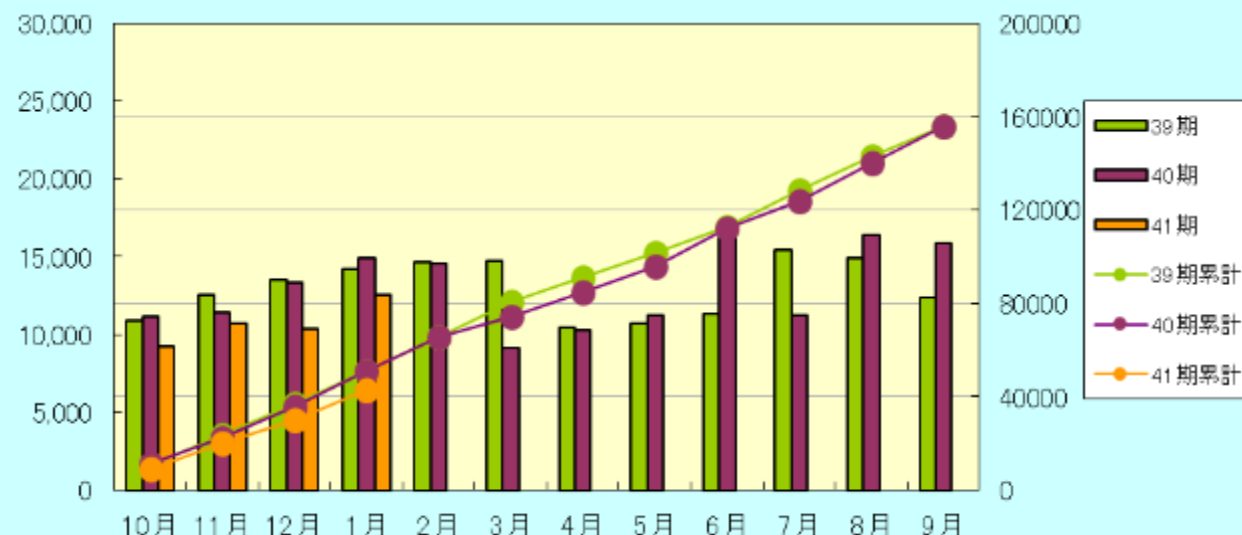
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

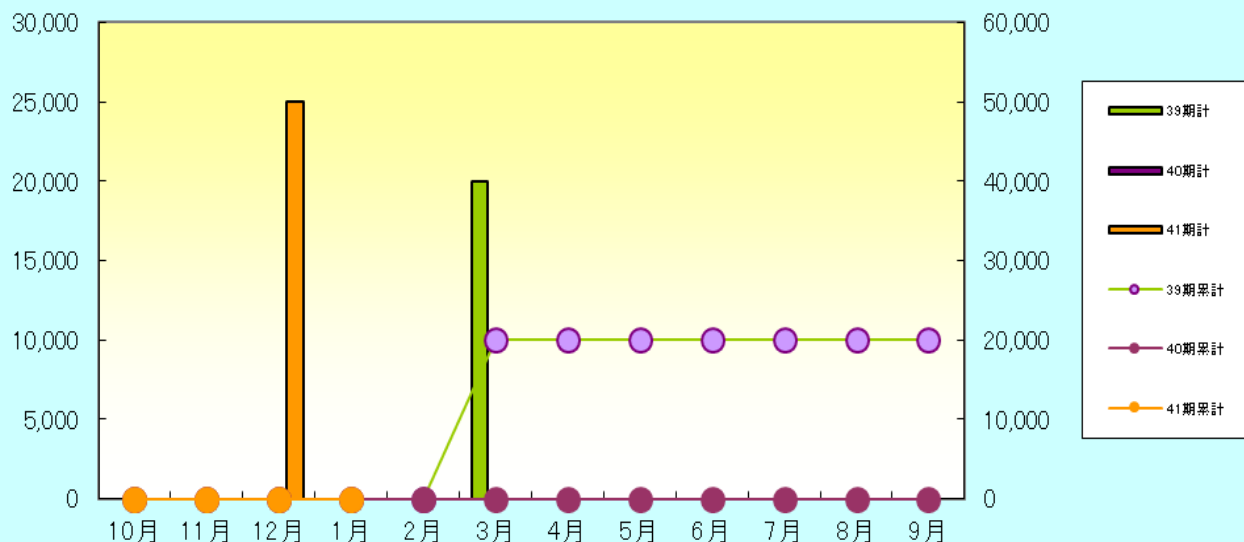
累計/棒折れ線(kwh)



コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

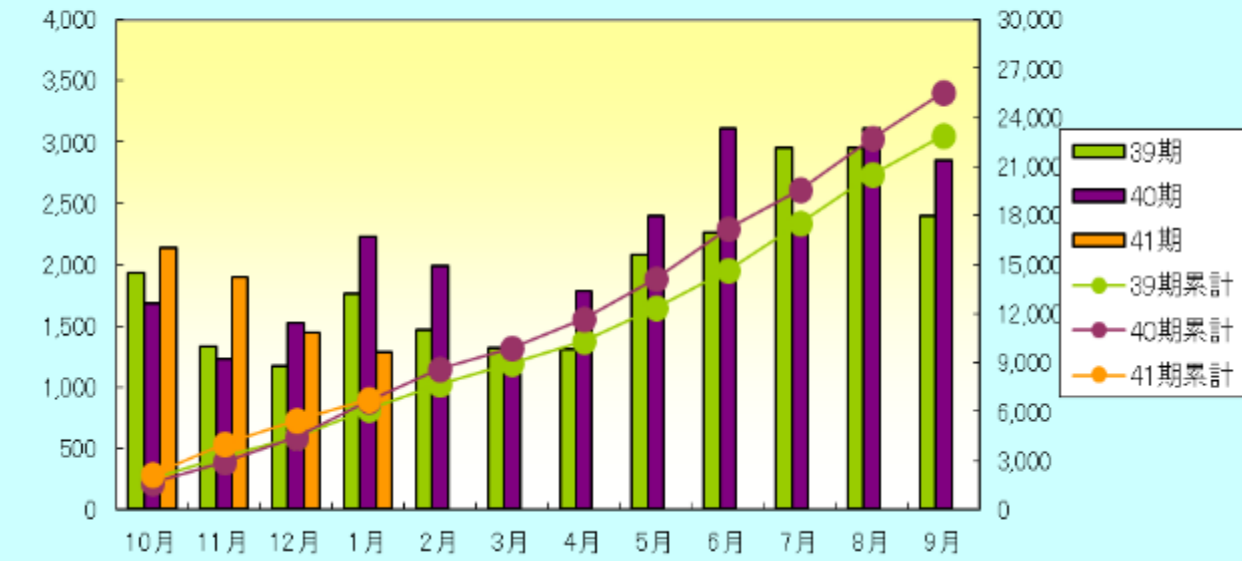
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

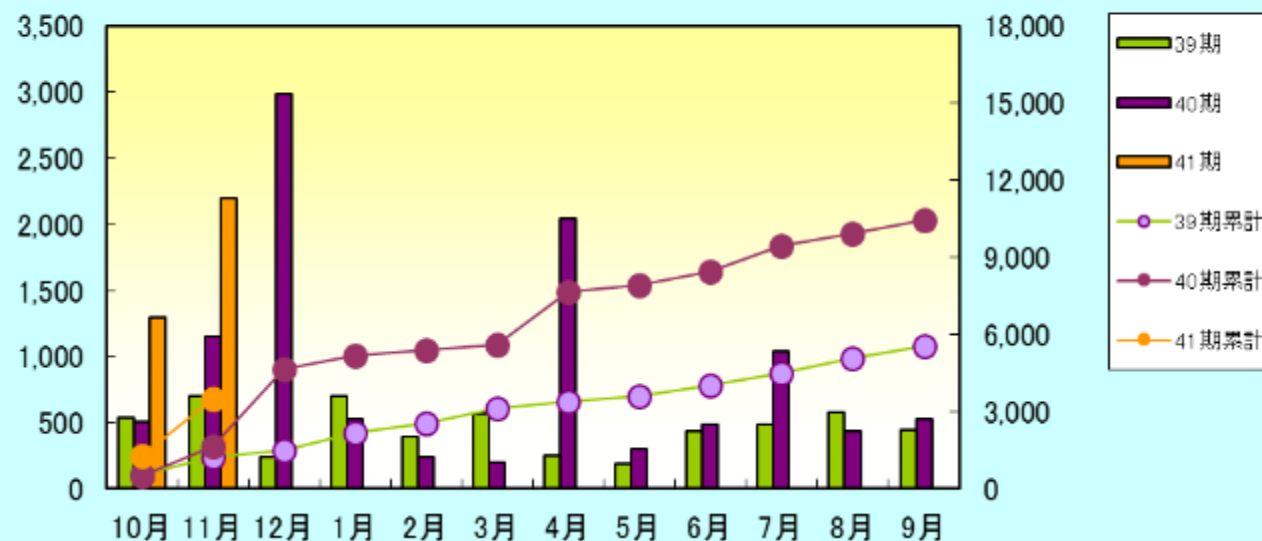
累計/折れ線(kwh)



ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

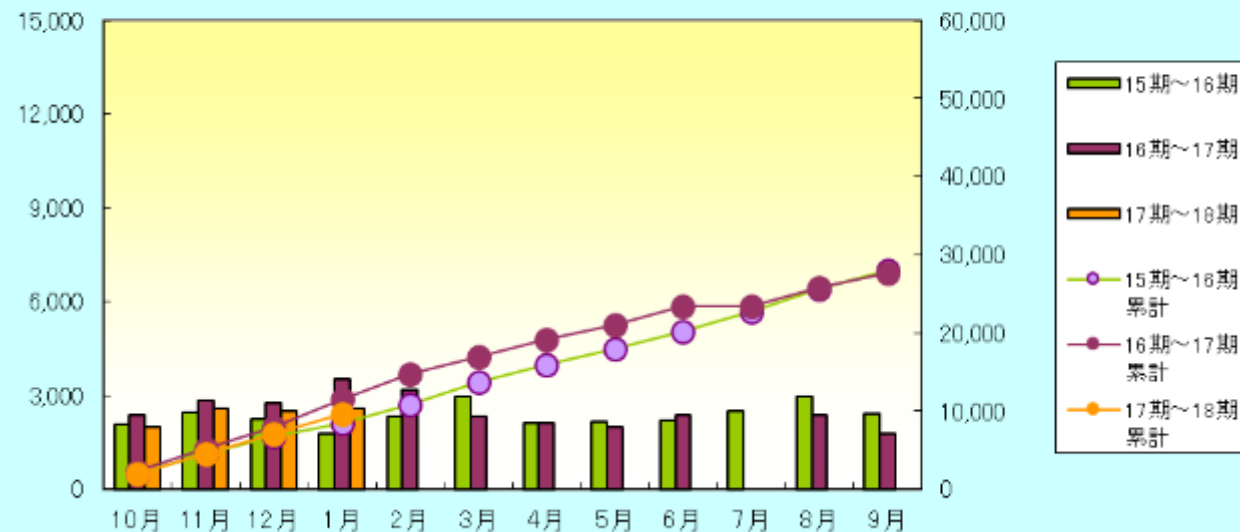
累計/折れ線(個)



電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

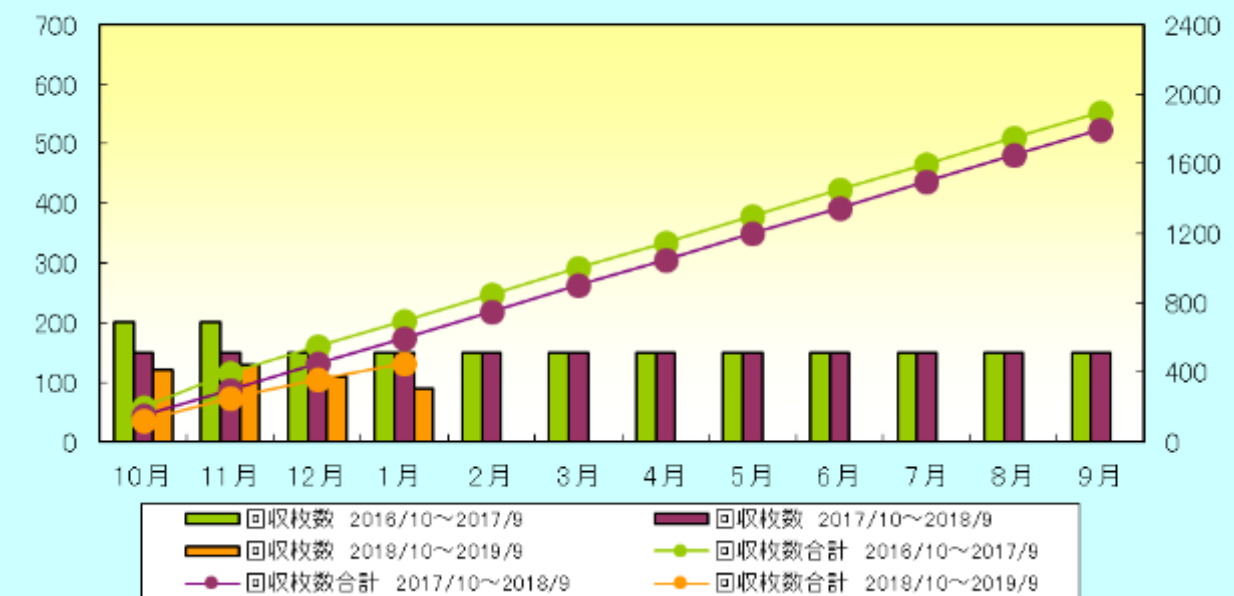
累計/折れ線(kwh)



使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

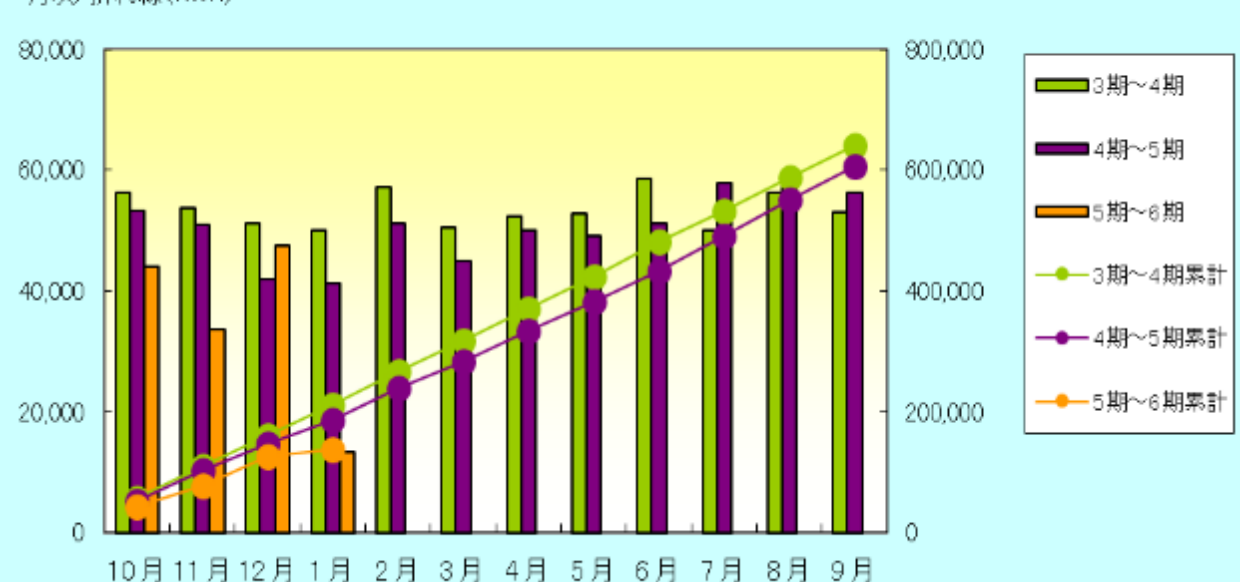
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

今月のTOPICS

●「サンシングループ経営事業報告会2019」が開催されました！

2019年2月8日に、サンシン電気本社（東京都練馬区）にて毎年恒例のサンシングループ経営事業報告会が開催されました。

事業報告会の様子は、サンシン電気関西営業所・名古屋事務所、新光和株式会社（千葉県八街市）、三新電気香港有限公司（香港）、CEBU SHIN KOWA,INC.（フィリピン・セブ島）等のサンシングループ各拠点にLIVE配信されました。

報告会では、サンシングループの石井代表からサンシングループ各社の経営分析結果および今後の戦略を発表頂きました。また、1年間に活躍した社員及び会社の表彰と新たに加わったスタッフの紹介も行われました。

サンシン電気本社の受講風景



サンシン電気本社の新メンバー紹介風景



CEBU SHIN KOWA（フィリピン・セブ島）の受講風景



今月のTOPICS

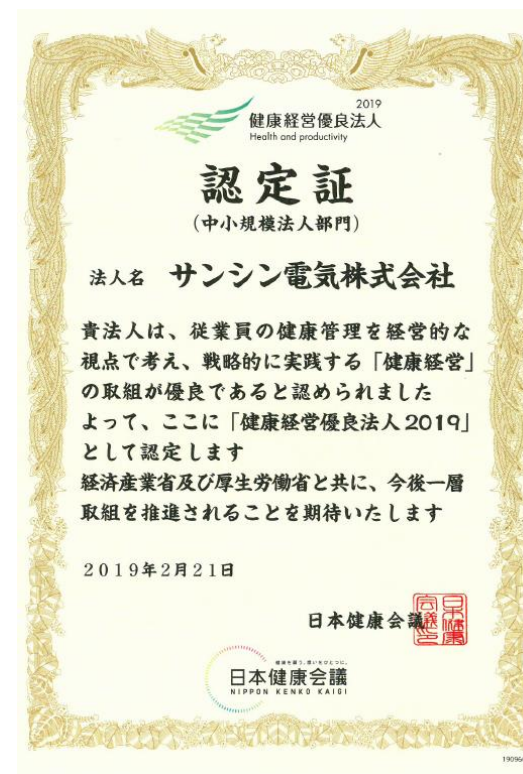
●「健康経営優良法人2019（中小規模法人部門）」に3年連続で認定されました！

サンシン電気（株）は、経済産業省と日本健康会議より、3年連続で「健康経営優良法人2019（中小規模法人部門）」の認定を受けました。

今年も、過去2年間の取り組みに加え、新たに、病気の治療と仕事の両立の促進に向けた取り組みや、女性の健康保持・増進に向けた取り組み、食生活の改善に向けた取り組みなどにも全社で取り組みました。

これからも全社で継続して、個々の健康づくりやヘルスリテラシーの向上、お互いの心身の健康を気遣う職場づくりに努め、健康経営※を推進して参ります。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（1月参加人数：延べ8名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（シグマ・フード・サービス）
- 動物介在ボランティア活動実施（シグマ・フード・サービス）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ：ひな祭り

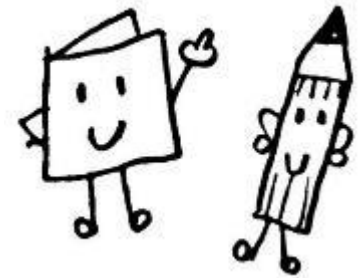


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績5名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 2ヶ月に1回、マッサージ・リフレクソロジーサービスを実施（女性を中心に10名／回参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2018年5月更新）
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2019（中小規模法人部門）」の認定取得（2019年2月）⇒3年連続！
- 東京都より「平成30年度スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「平成30年度スポーツエールカンパニー」の認定2年連続取得（2017年・2018年）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・新製品紹介・英会話・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAを全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能



サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers

We're loved by our customers

*Always be a Virtuous **Shonin***

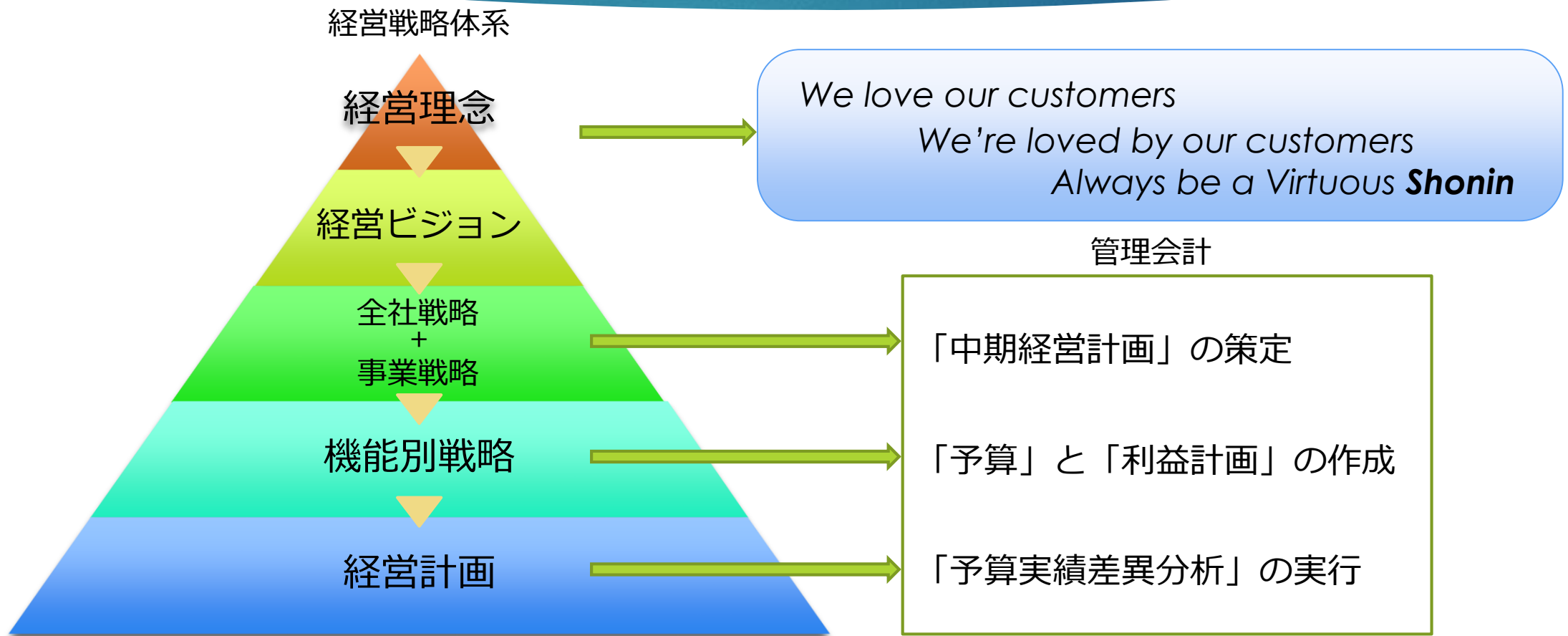
Virtue as a Shonin

It is important for us to have Virtue as a *Shonin* in order to secure our customers' approval and support at all times.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

経営戦略体系と管理会計のかかわり



サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

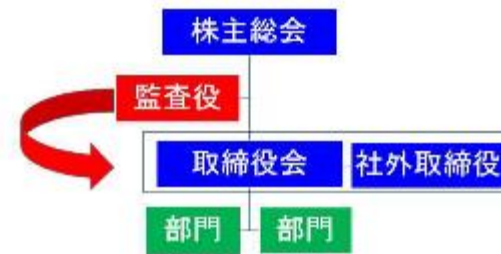
■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

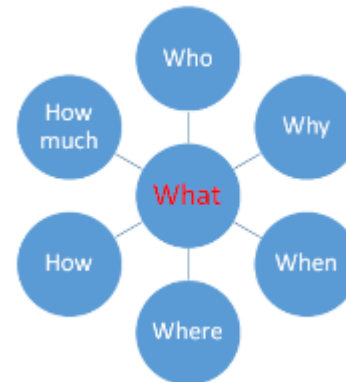
マネジメントシステムの基本構成



マネジメントシステムのレビュー



ビジネスの5W2H

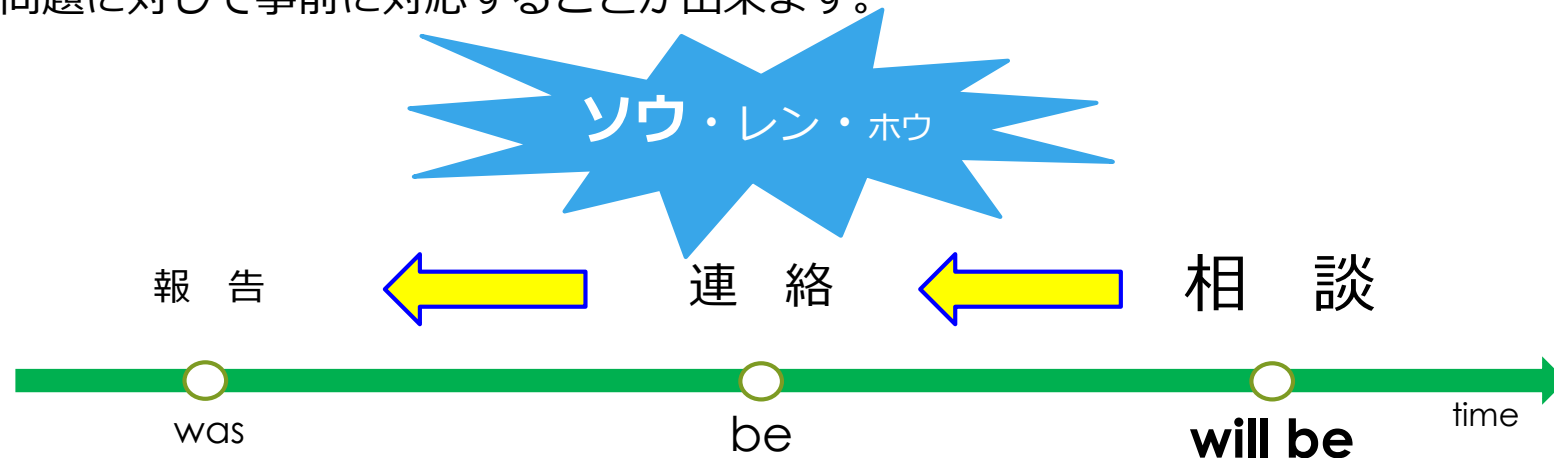


PDCA→P' サイクルの概念



未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、2011年



編集
後記

サンシン電気 営業管理課 Y.Y.

先月号より本レポートの名称を変更し、新たにESGレポートとして発行しております。今月のTOPICS：SDGsでも触れておりますが、今日ではESGに対する取組み及び成果が社会的に非常に重要視されており、その企業の評価・信頼に大きく関わっています。サンシングループでもCSRに新たな要素を加え、ESGとしての活動に取り組んでまいりますので宜しくお願い致します。